

職員の給与等に関する報告  
及び勧告参考資料

平成 30 年

# 職員給与実態調査

高知県人事委員会

# 目 次

I 調査要綱	1
II 調査結果の概要	2
1 職員数等	2
(1) 概 要	2
(2) 給料表別、部局別職員構成	3
(3) 給料表別平均経験年数	3
(4) 給料表別経験年数階層別職員構成	4
(5) 平均年齢及び年齢階層別職員構成	6
(6) 給料表別学歴別の職員構成	10
(7) 性別職員構成	13
2 給 与	13
(1) 基 本 給	13
ア 給 料	14
イ 扶養手当	15
ウ 地域手当	15
(2) その他の手当	16

# 平成30年 職員給与実態調査

## I 調査要綱

### 1 調査の目的

この調査は、地方公務員法（昭和25年法律第261号）第8条第1項の規定により、職員の給与の実態を把握し、職員の給与制度の研究について必要な基礎資料を得ることを目的とした。

### 2 調査の対象と時期

この調査は、平成30年4月1日現在における職員の給与に関する条例（昭和29年高知県条例第34号）、公立学校職員の給与に関する条例（昭和29年高知県条例第37号）又は警察職員の給与に関する条例（昭和29年高知県条例第15号）の適用を受ける職員（臨時職員及び非常勤職員を除く。）を対象とした。

なお、本調査書には掲載していないが、技能職員、企業職員、再任用職員（再任用短時間勤務職員を除く。）、任期付職員及び任期付研究員についても調査を行った。

### 3 調査の方法

全職員について、人事統計マスターファイルにより行った。

- (1) 学歴----- 当該職員の給与決定上の学歴とし、大学卒、短大卒、高校卒及び中学卒の4区分とした。
- (2) 経験年数----- 職員が職員として同種の職務に在職した年数（職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則（昭和32年高知県人事委員会規則第7号）の規定によりその年数に換算された年数を含む。）とした。

## II 調査結果の概要

### 1 職員数等

#### (1) 概要

平成30年4月1日現在における職員の総数は、12,342人で前年に比べて50人（0.4%）減少している。これを給料表別に見ると、第1表のとおりである。

給料表別の職員数の推移は、第2表のとおりである。

第1表 給料表別職員数の対前年比較

(単位：人)

給料表 年月	行政職	研究職	医療職 (1)	医療職 (2)	医療職 (3)	小・中 学校等 教育職	高 等 学校等 教育職	警察官	全給料表
平30.4(A)	4,017	202	20	128	20	4,238	2,110	1,607	12,342
平29.4(B)	3,985	197	20	135	20	4,308	2,121	1,606	12,392
増減 (A)-(B)	32	5	0	△ 7	0	△ 70	△ 11	1	△ 50

第2表 給料表別職員数の推移

(単位：人)

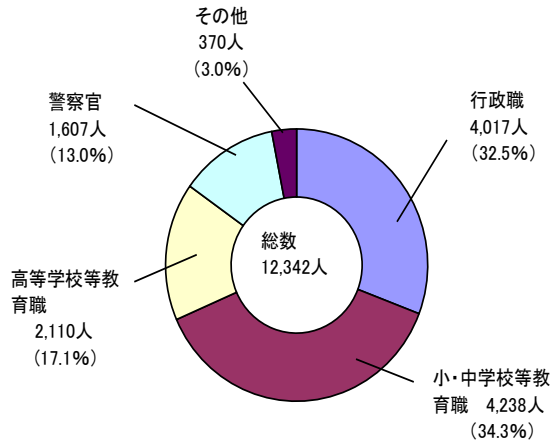
給料表・ 区分 年月	行政職		小・中学校等教育職		高等学校等教育職		警察官		その他		全給料表	
	職員数	指数	職員数	指数	職員数	指数	職員数	指数	職員数	指数	職員数	指数
平26.4	4,027	100.0	4,634	100.0	2,134	100.0	1,597	100.0	387	100.0	12,779	100.0
平27.4	4,048	100.5	4,510	97.3	2,140	100.3	1,617	101.3	368	95.1	12,683	99.2
平28.4	4,005	99.5	4,428	95.6	2,127	99.7	1,600	100.2	366	94.6	12,526	98.0
平29.4	3,985	99.0	4,308	93.0	2,121	99.4	1,606	100.6	372	96.1	12,392	97.0
平30.4	4,017	99.8	4,238	91.5	2,110	98.9	1,607	100.6	370	95.6	12,342	96.6

(注) 指数は、平26.4=100とした数字（以下同じ。）

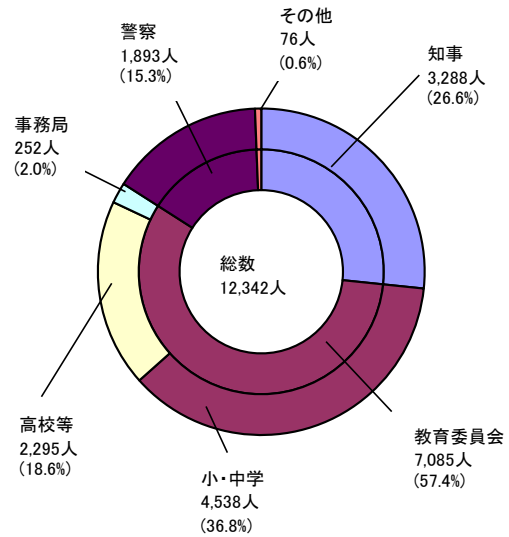
(2) 給料表別、部局別職員構成

給料表別、部局別の職員構成は、第1図及び第2図のとおりである。

第1図 給料表別職員構成



第2図 部局別職員構成



(注) 構成比は、四捨五入のため、合計しても100にならない場合がある(以下同じ。)

(3) 給料表別平均経験年数

職員の平均経験年数は、21年6月で、前年に比べて5月減少している。

これを給料表別に見ると、第3表のとおりである。

第3表 給料表別平均経験年数及び対前年増減年数

(単位：年・月)

給料表	行政職	研究職	医療職(1)	医療職(2)	医療職(3)	小・中学校等教育職	高等学校等教育職	警察官	全給料表
年月									
平30.4(A)	21.04	20.01	19.06	21.01	24.03	22.07	23.00	17.01	21.06
平29.4(B)	21.07	20.02	18.07	21.00	24.04	23.07	23.00	17.01	21.11
増減(A)-(B)	△ 0.03	△ 0.01	0.11	0.01	△ 0.01	△ 1.00	0.00	0.00	△ 0.05

(4) 給料表別経験年数階層別職員構成

経験年数の階層別職員構成は、第4表及び第3図のとおりである。

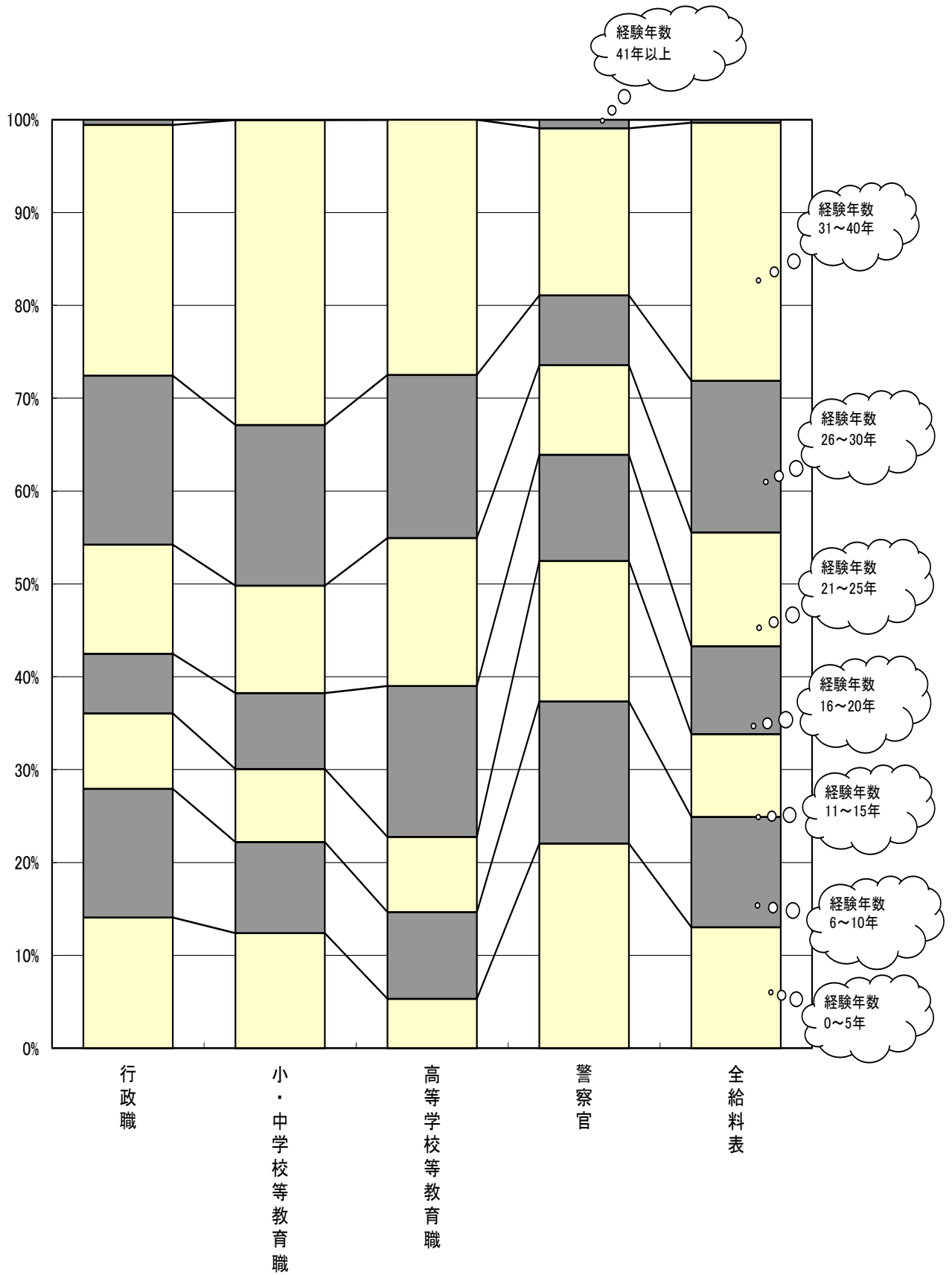
第4表 給料表別、経験年数階層別職員数及び構成比

(単位：人、%)

給料表・ 区分 経験 年数階層	行政職		研究職		医療職(1)		医療職(2)		医療職(3)	
	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比
0～5	565	14.1	32	15.8	6	30.0	13	10.2	-	-
6～10	557	13.9	33	16.3	1	5.0	16	12.5	1	5.0
11～15	326	8.1	12	5.9	1	5.0	10	7.8	5	25.0
16～20	258	6.4	14	6.9	2	10.0	16	12.5	4	20.0
21～25	472	11.8	31	15.3	2	10.0	25	19.5	1	5.0
26～30	731	18.2	35	17.3	2	10.0	22	17.2	1	5.0
31～40	1,085	27.0	45	22.3	6	30.0	26	20.3	8	40.0
41以上	23	0.6	-	-	-	-	-	-	-	-
計	4,017	100.0	202	100.0	20	100.0	128	100.0	20	100.0

給料表・ 区分 経験 年数階層	小・中学校等教育職		高等学校等教育職		警察官		全給料表	
	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比
0～5	525	12.4	112	5.3	354	22.0	1,607	13.0
6～10	416	9.8	197	9.3	246	15.3	1,467	11.9
11～15	333	7.9	171	8.1	243	15.1	1,101	8.9
16～20	347	8.2	343	16.3	184	11.4	1,168	9.5
21～25	490	11.6	336	15.9	155	9.6	1,512	12.3
26～30	733	17.3	371	17.6	121	7.5	2,016	16.3
31～40	1,393	32.9	580	27.5	289	18.0	3,432	27.8
41以上	1	0.0	-	-	15	0.9	39	0.3
計	4,238	100.0	2,110	100.0	1,607	100.0	12,342	100.0

第3図 給料表別、経験年数階層別構成比



(5) 平均年齢及び年齢階層別職員構成

職員の平均年齢は、43歳6月で、前年に比べて5月低くなっている。

これを給料表別に見ると、第5表のとおりである。

第5表 給料表別平均年齢の対前年比較

(単位：歳・月)

給料表 年月	行政職	研究職	医療職 (1)	医療職 (2)	医療職 (3)	小・中 学校等 教育職	高 等 学校等 教育職	警察官	全給料表
平30.4(A)	42.09	43.01	44.04	43.09	46.10	45.02	45.08	37.11	43.06
平29.4(B)	43.00	43.03	44.01	43.10	46.10	46.01	45.08	38.00	43.11
増減 (A)-(B)	△ 0.03	△ 0.02	0.03	△ 0.01	0.00	△ 0.11	0.00	△ 0.01	△ 0.05

第6表 給料表別平均年齢の推移

(単位：歳・月)

給料表 年月	行政職	小・中学校等 教育職	高等学校等 教育職	警察官	全給料表
平26.4	43.04	47.05	45.06	39.02	44.08
平27.4	43.02	47.02	45.07	38.06	44.05
平28.4	43.01	46.07	45.08	38.04	44.02
平29.4	43.00	46.01	45.08	38.00	43.11
平30.4	42.09	45.02	45.08	37.11	43.06



年齢階層別の職員構成は、第7表及び第5図のとおりで、全給料表では51歳から55歳までの階層が最も多く(18.7%)、次いで56歳から59歳まで(15.4%)、46歳から50歳まで(14.7%)の順となっている。

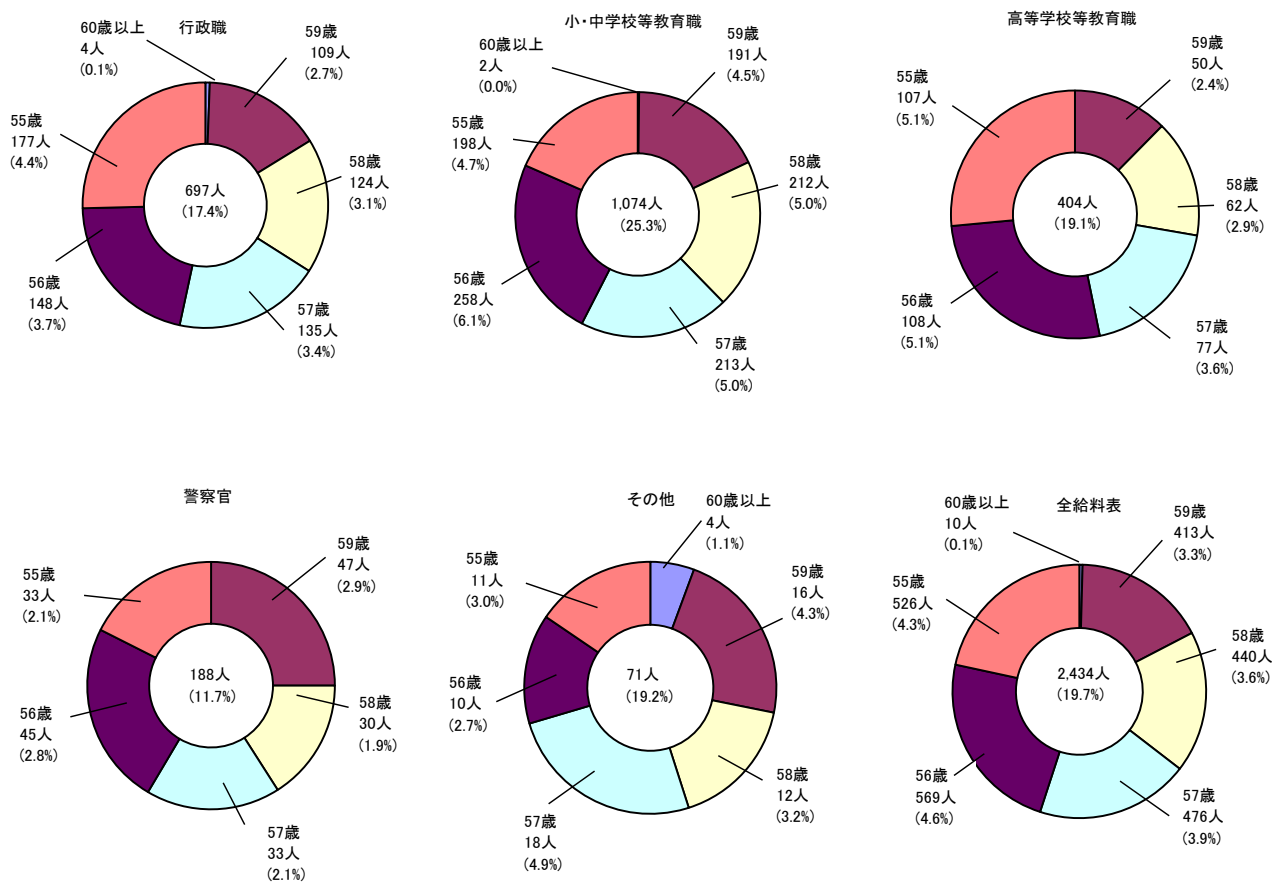
給料表別に年齢階層別の構成比を見ると、30歳以下の層では警察官が最も高く33.1%を占め、次いで医療職(1)(30.0%)、研究職(24.3%)の順となっており、31歳から40歳までの層では警察官(28.9%)、医療職(3)(25.0%)、医療職(2)(24.2%)、41歳から50歳までの層では、医療職(2)(37.5%)、医療職(3)(35.0%)、高等学校等教育職(34.0%)の順となっている。

また、51歳以上の層では、小中学校等教育職が最も高く42.0%を占めている。

次に55歳以上の職員について見ると、全職員12,342人の19.7%に当たる2,434人が55歳以上の職員で、前年に比べて23人増加している。

55歳以上の職員を給料表別年齢別に見ると、第4図のとおりである。

第4図 55歳以上の職員の給料表別年齢別職員構成



(注) 括弧書きは、それぞれ給料表別職員数に対する構成比を示す。

第7表 給料表別、年齢階層別職員数及び構成比

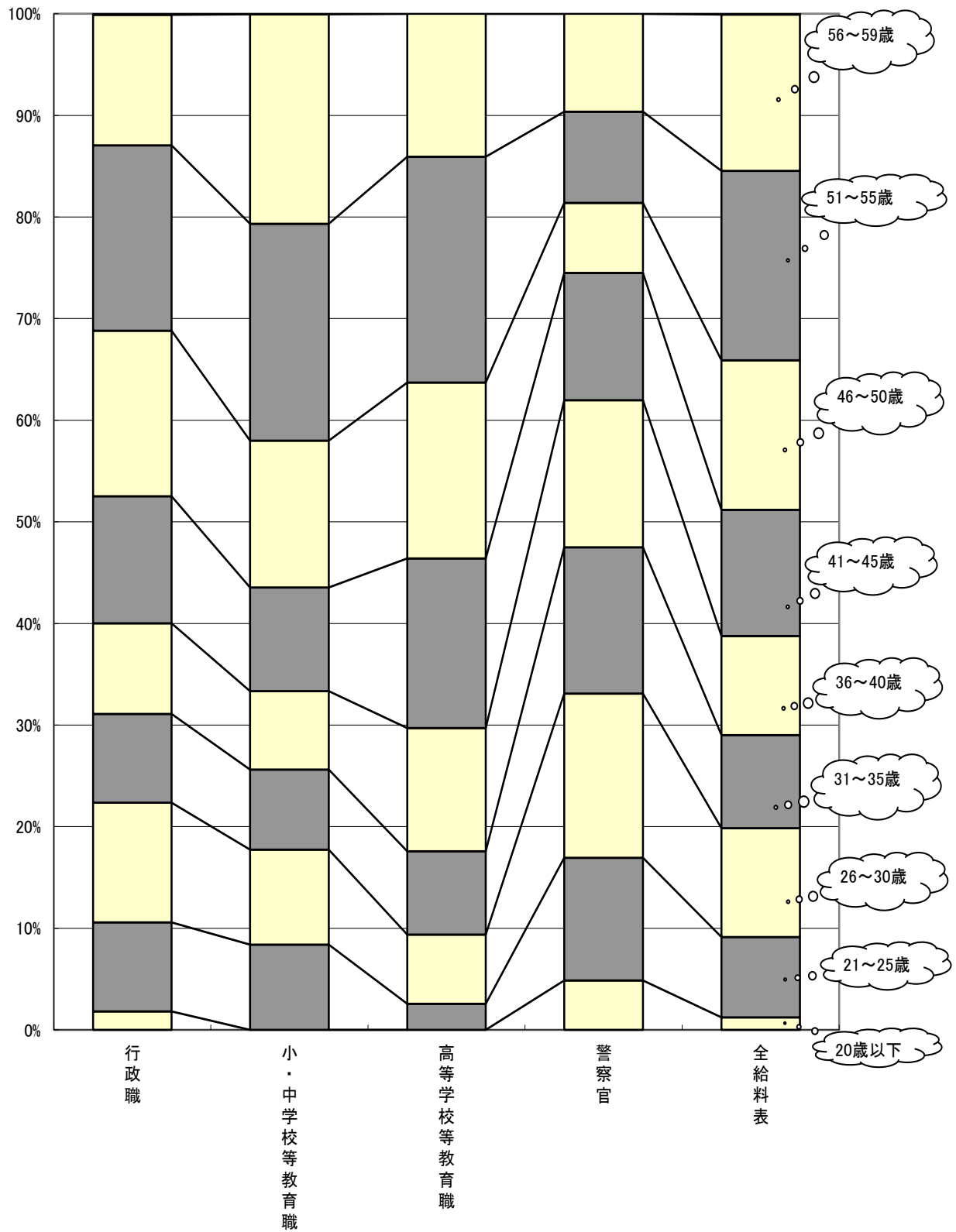
(単位：人、%)

給料表・ 区分 年齢階層	行政職		研究職		医療職(1)		医療職(2)		医療職(3)	
	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比
20以下	73	1.8	-	-	-	-	-	-	-	-
21～25	352	8.8	15	7.4	5	25.0	3	2.3	-	-
26～30	473	11.8	34	16.8	1	5.0	13	10.2	-	-
31～35	351	8.7	20	9.9	1	5.0	15	11.7	3	15.0
36～40	358	8.9	12	5.9	1	5.0	16	12.5	2	10.0
41～45	503	12.5	19	9.4	1	5.0	21	16.4	5	25.0
46～50	654	16.3	39	19.3	3	15.0	27	21.1	2	10.0
51～55	733	18.2	31	15.3	2	10.0	15	11.7	4	20.0
56～59	516	12.8	32	15.8	2	10.0	18	14.1	4	20.0
60以上	4	0.1	-	-	4	20.0	-	-	-	-
計	4,017	100.0	202	100.0	20	100.0	128	100.0	20	100.0

給料表・ 区分 年齢階層	小・中学校等教育職		高等学校等教育職		警察官		全給料表	
	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比
20以下	-	-	-	-	78	4.9	151	1.2
21～25	355	8.4	54	2.6	194	12.1	978	7.9
26～30	397	9.4	144	6.8	260	16.2	1,322	10.7
31～35	334	7.9	173	8.2	231	14.4	1,128	9.1
36～40	327	7.7	256	12.1	233	14.5	1,205	9.8
41～45	432	10.2	352	16.7	201	12.5	1,534	12.4
46～50	613	14.5	365	17.3	111	6.9	1,814	14.7
51～55	904	21.3	469	22.2	144	9.0	2,302	18.7
56～59	874	20.6	297	14.1	155	9.6	1,898	15.4
60以上	2	0.0	-	-	-	-	10	0.1
計	4,238	100.0	2,110	100.0	1,607	100.0	12,342	100.0

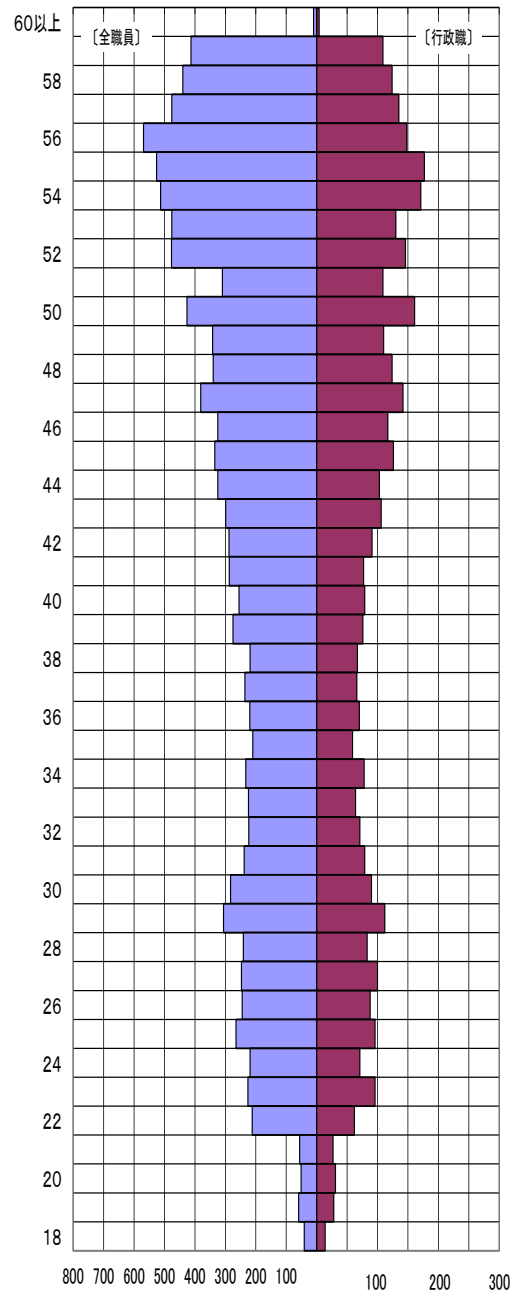
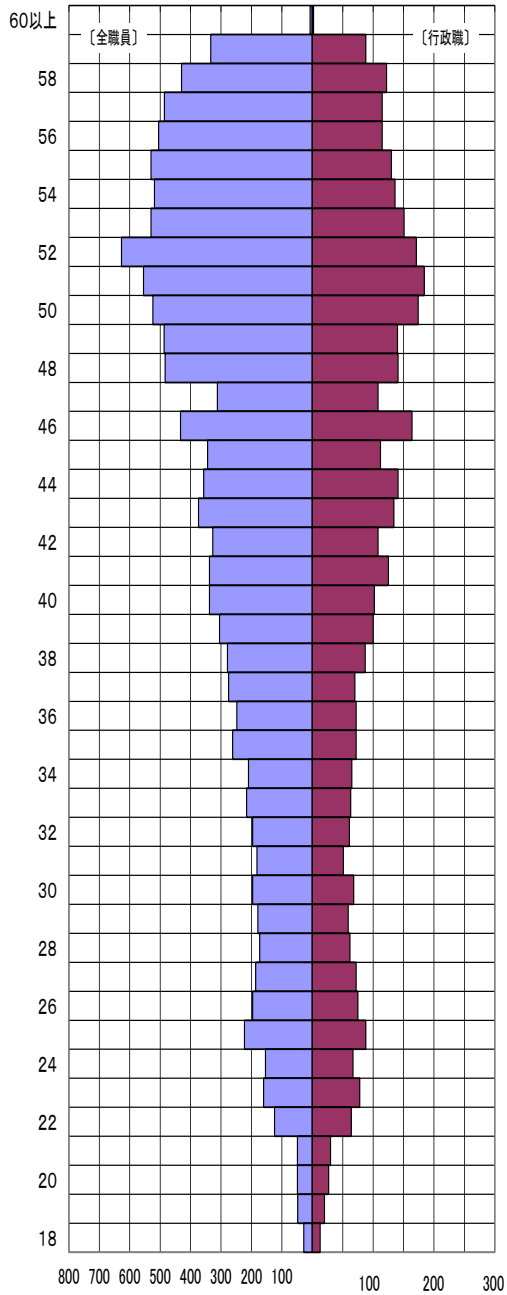
(注) 年齢階層「21～25」等は、21歳以上26歳未満等を示す(第5図において同じ。)

第5図 給料表別、年齢階層別職員構成



第6図 年齢別職員構成 (平成26年度)

(平成30年度)



(6) 給料表別学歴別の職員構成

職員の学歴別構成は第8表のとおりで、全給料表で見ると、前年に比べ、大学卒が53人増加し、短大卒が102人、高校卒が1人減少している。構成比は、大学卒72.9%、短大卒6.8%、高校卒20.2%、中学卒0.1%となっており、前年に比べ、大学卒で0.7ポイント、高校卒で0.1ポイント増加し、短大卒で0.8ポイント減少している。

第8表 給料表別、学歴別職員数及び構成比

(単位：人、%)

給料表・学歴 区分・年月		行政職				研究職				医療職(1)	
		大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大
職員数	平30.4	2,177	284	1,549	7	194	3	5	-	20	-
	平29.4	2,114	303	1,561	7	190	3	4	-	20	-
構成比	平30.4	54.2	7.1	38.6	0.2	96.0	1.5	2.5	-	100.0	-
	平29.4	53.0	7.6	39.2	0.2	96.4	1.5	2.0	-	100.0	-

給料表・学歴 区分・年月		医療職(2)				医療職(3)				小・中学校等教育職			
		大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学
職員数	平30.4	84	44	-	-	-	19	1	-	3,859	375	4	-
	平29.4	89	46	-	-	-	19	1	-	3,853	449	6	-
構成比	平30.4	65.6	34.4	-	-	-	95.0	5.0	-	91.1	8.8	0.1	-
	平29.4	65.9	34.1	-	-	-	95.0	5.0	-	89.4	10.4	0.1	-

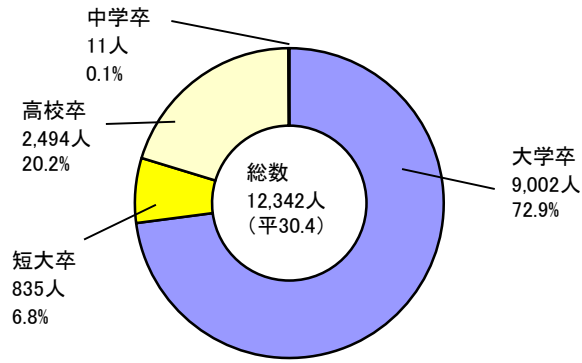
給料表・学歴 区分・年月		高等学校等教育職				警察官				全給料表			
		大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学
職員数	平30.4	1,956	98	55	1	712	12	880	3	9,002	835	2,494	11
	平29.4	1,959	105	56	1	724	12	867	3	8,949	937	2,495	11
構成比	平30.4	92.7	4.6	2.6	0.0	44.3	0.7	54.8	0.2	72.9	6.8	20.2	0.1
	平29.4	92.4	5.0	2.6	0.0	45.1	0.7	54.0	0.2	72.2	7.6	20.1	0.1

第9表 給料表別、学歴別職員構成比の推移

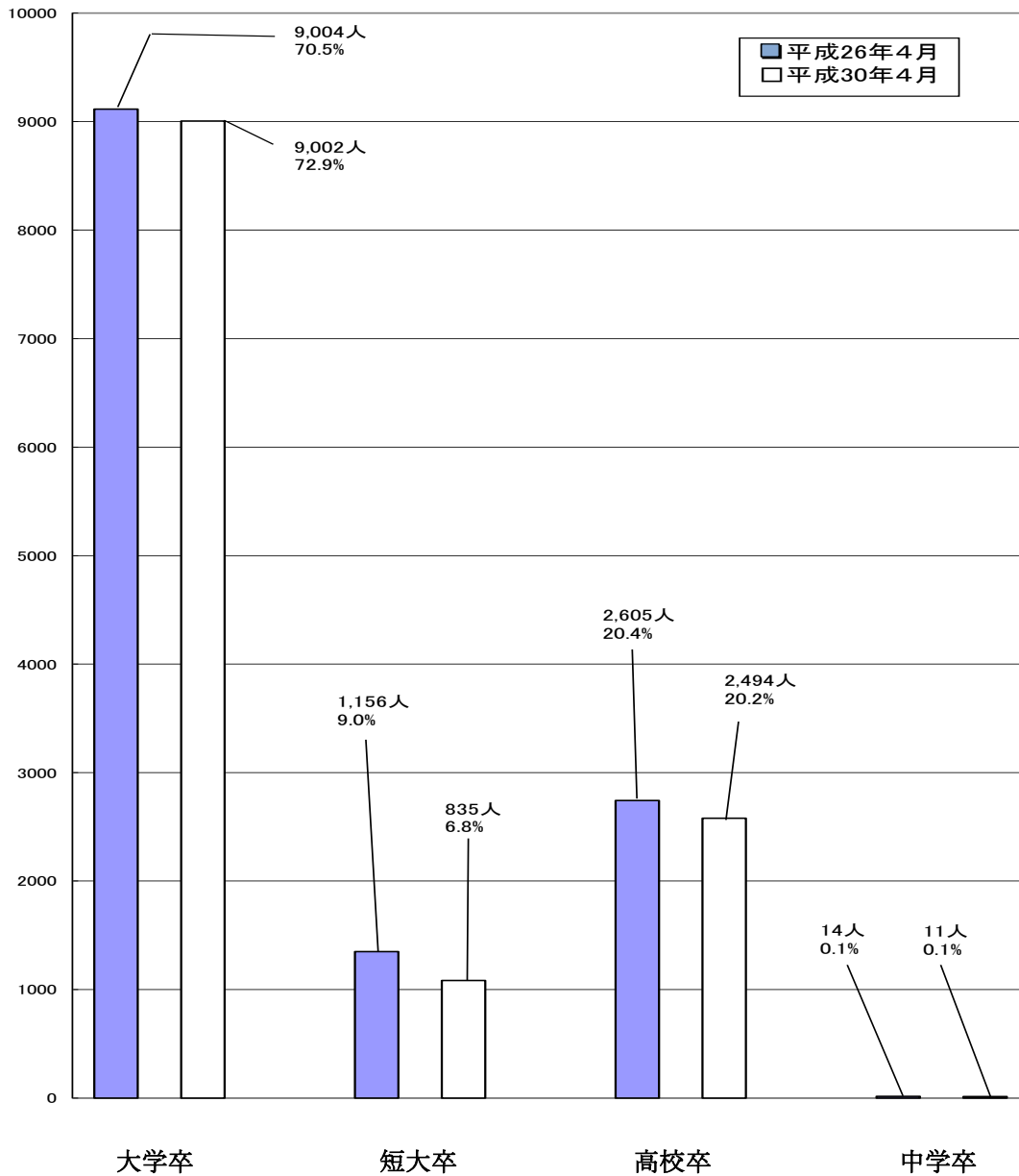
(単位：%)

給料表・学歴 年月	行政職				小・中学校等教育職				高等学校等教育職				警察官				全給料表			
	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学
平26.4	50.5	8.3	40.9	0.2	86.4	13.4	0.2	-	91.7	5.3	3.0	0.0	43.9	0.9	55.0	0.2	70.5	9.0	20.4	0.1
平27.4	51.3	8.1	40.3	0.2	87.3	12.5	0.2	-	92.0	5.1	2.8	0.0	44.9	0.9	54.0	0.2	71.0	8.5	20.3	0.1
平28.4	52.1	8.1	39.6	0.2	88.5	11.4	0.1	-	92.2	5.1	2.7	0.0	45.3	0.9	53.6	0.2	71.8	8.1	20.1	0.1
平29.4	53.0	7.6	39.2	0.2	89.4	10.4	0.1	-	92.4	5.0	2.6	0.0	45.1	0.7	54.0	0.2	72.2	7.6	20.1	0.1
平30.4	54.2	7.1	38.6	0.2	91.1	8.8	0.1	-	92.7	4.6	2.6	0.0	44.3	0.7	54.8	0.2	72.9	6.8	20.2	0.1

第7図 学歴別職員数及び構成比（全給料表）



第8図 学歴別職員数及び構成比（全給料表）



(7) 性別職員構成

職員の構成を男女別に見ると、第10表のとおりで、男性6,794人に対し、女性5,548人で、その構成比は、男性55.0%、女性45.0%である。

第10表 給料表別、性別職員数及び職員構成比の推移

(単位：人、%)

区分・年月		給料表・性別		行政職		小・中学校等教育職		高等学校等教育職		その他		全給料表	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
職員数	平26.4	2,494	1,533	1,731	2,903	1,096	1,038	1,726	258	7,047	5,732		
	平27.4	2,476	1,572	1,697	2,813	1,101	1,039	1,706	279	6,980	5,703		
	平28.4	2,446	1,559	1,672	2,756	1,099	1,028	1,673	293	6,890	5,636		
	平29.4	2,420	1,565	1,629	2,679	1,089	1,032	1,671	307	6,809	5,583		
	平30.4	2,430	1,587	1,627	2,611	1,083	1,027	1,654	323	6,794	5,548		
構成比	平26.4	61.9	38.1	37.4	62.6	51.4	48.6	87.0	13.0	55.1	44.9		
	平27.4	61.2	38.8	37.6	62.4	51.4	48.6	85.9	14.1	55.0	45.0		
	平28.4	61.1	38.9	37.8	62.2	51.7	48.3	85.1	14.9	55.0	45.0		
	平29.4	60.7	39.3	37.8	62.2	51.3	48.7	84.5	15.5	54.9	45.1		
	平30.4	60.5	39.5	38.4	61.6	51.3	48.7	83.7	16.3	55.0	45.0		

## 2 給 与

### (1) 基本給

平成30年4月における職員の平均基本給月額、362,766円（給料353,952円、扶養手当8,364円、地域手当450円）で、前年4月に比べ2,765円（給料△2,856円、扶養手当98円、地域手当△7円）、0.8%の減少となっている。

給料表別の平均基本給月額、平均年齢及び平均経験年数は、第11表のとおりである。

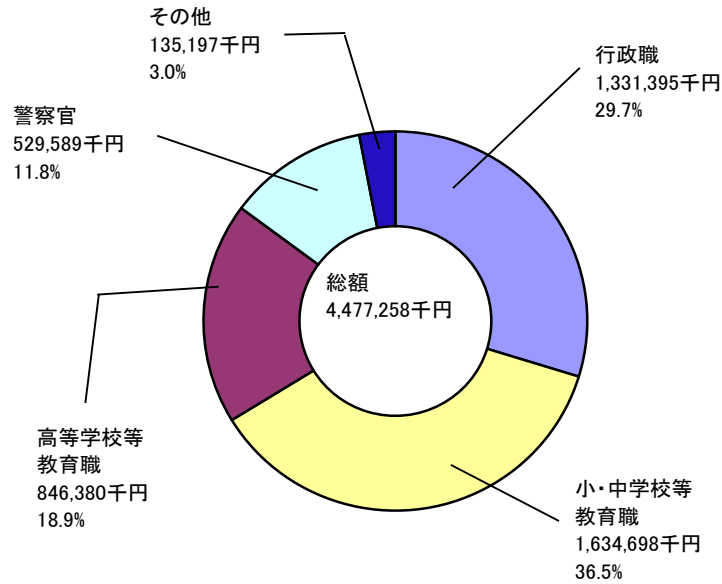
第11表 給料表別平均基本給月額、平均年齢及び平均経験年数

(単位：円、歳・月、年・月)

給料表		行政職	研究職	医療職(1)	医療職(2)	医療職(3)	小・中学校等教育職	高等学校等教育職	警察官	全給料表
基本給	給料	322,551	351,620	491,255	334,141	339,595	378,494	392,433	317,539	353,952
	扶養手当	8,108	8,626	8,950	7,750	5,250	7,201	8,556	11,863	8,364
	地域手当	781	-	88,226	-	-	29	139	149	450
	計	331,440	360,247	588,431	341,891	344,845	385,724	401,128	329,551	362,766
平均年齢		42.09	43.01	44.04	43.09	46.10	45.02	45.08	37.11	43.06
平均経験年数		21.04	20.01	19.06	21.01	24.03	22.07	23.00	17.01	21.06

給料表別の基本給の構成は、第9図のとおりである。

第9図 給料表別基本給総額及び構成比



ア 給 料

職員の平均給料月額は、353,952円で前年4月に比べ2,856円（0.8%）減少している。これを給料表別に見ると、第12表のとおりである。

第12表 給料表別平均給料月額及び対前年比較

(単位：円、%)

年月	給料表									
	行政職	研究職	医療職(1)	医療職(2)	医療職(3)	小・中学校等教育職	高等学校等教育職	警察官	全給料表	
平30.4(A)	322,551	351,620	491,255	334,141	339,595	378,494	392,433	317,539	353,952	
平29.4(B)	324,226	353,883	490,080	332,981	341,635	384,290	392,846	317,235	356,808	
増減(A)-(B)	額	△ 1,675	△ 2,263	1,175	1,160	△ 2,040	△ 5,796	△ 413	304	△ 2,856
	率	△ 0.5	△ 0.6	0.2	0.3	△ 0.6	△ 1.5	△ 0.1	0.1	△ 0.8



給料表別の平均給料月額推移は、第13表のとおりである。

第13表 給料表別平均給料月額推移

(単位：円)

給料表・ 区分 年月	行政職		小・中学校等 教育職		高等学校等 教育職		警察官		全給料表		
	金額	指数	金額	指数	金額	指数	金額	指数	金額	指数	対前年比
平26.4	329,762	100.0	396,366	100.0	395,596	100.0	324,113	100.0	365,259	100.0	99.4
平27.4	326,886	99.1	392,773	99.1	394,628	99.8	318,720	98.3	361,709	99.0	99.0
平28.4	325,683	98.8	388,386	98.0	394,165	99.6	318,576	98.3	359,555	98.4	99.4
平29.4	324,226	98.3	384,290	97.0	392,846	99.3	317,235	97.9	356,808	97.7	99.2
平30.4	322,551	97.8	378,494	95.5	392,433	99.2	317,539	98.0	353,952	96.9	99.2

イ 扶養手当

全職員1人当たりの扶養手当平均月額は、8,364円で前年に比べ98円の増加となっている。主な給料表別の扶養手当平均月額推移は、第14表のとおりである。

なお、扶養手当受給職員数は6,006人であり、当該職員1人当たりの平均月額は17,187円で、前年に比べ535円の増加となっている。

第14表 給料表別扶養手当平均月額推移

(単位：円)

給料表・ 区分 年月	行政職		小・中学校等 教育職		高等学校等 教育職		警察官		全給料表	
	金額	指数	金額	指数	金額	指数	金額	指数	金額	指数
平26.4	8,910	100.0	7,663	100.0	8,610	100.0	11,924	100.0	8,812	100.0
平27.4	8,573	96.2	7,226	94.3	8,385	97.4	11,512	96.5	8,460	96.0
平28.4	8,275	92.9	6,922	90.3	8,176	95.0	11,488	96.3	8,196	93.0
平29.4	8,258	92.7	7,043	91.9	8,330	96.7	11,538	96.8	8,266	93.8
平30.4	8,108	91.0	7,201	94.0	8,556	99.4	11,863	99.5	8,364	94.9

ウ 地域手当

地域手当は、東京、大阪等に所在する公署等に勤務する職員及び医療職給料表(1)の適用を受ける職員に支給されており、当該職員96人の1人当たりの平均月額は、57,885円で、前年に比べ132円の増加となっている。

(2) その他の手当

通勤手当等の基本給以外の諸手当の状況は、第15表のとおりである。

第15表 その他の手当

(単位：人、円)

区分	(A) 受給職員数	(B) 支給総額	(B)/(A) 平均額
管理職手当	1,077	62,632,000	58,154
初任給調整手当	45	6,009,700	133,549
住居手当	2,704	66,764,200	24,691
特地勤務手当	91	857,879	9,427
へき地手当	403	5,237,805	12,997
特地勤務手当に準ずる手当	47	767,833	16,337
へき地手当に準ずる手当	35	545,510	15,586
通勤手当	10,430	100,691,998	9,654
単身赴任手当	310	10,952,000	35,329
農林漁業普及指導手当	164	3,461,040	21,104
定時制通信教育手当	140	2,152,100	15,372
産業教育手当	225	3,607,000	16,031
義務教育等教員特別手当	6,348	37,068,200	5,839
計		300,747,265	
全職員1人当たり			24,368